

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

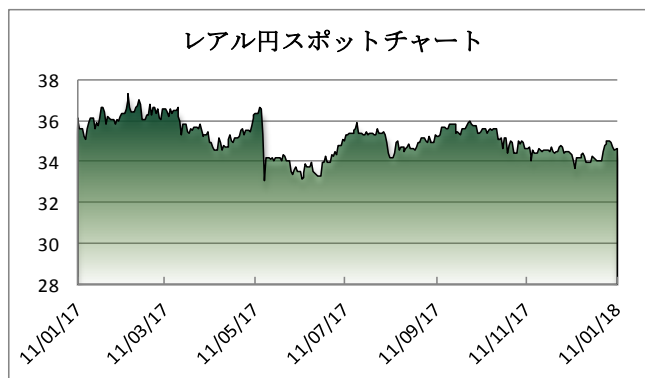
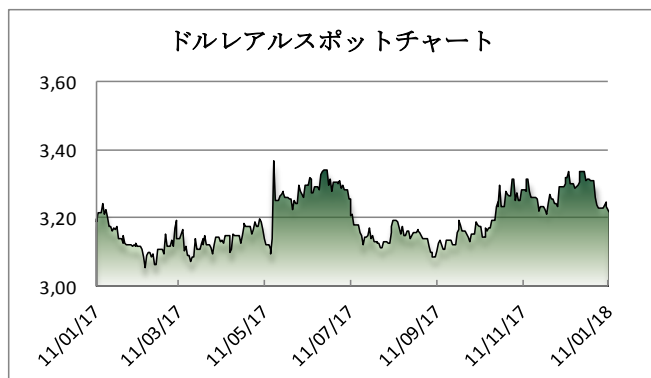
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米長期金利は引き続き高値圏で推移しているものの、グローバルなドル買いの動きは鈍く、レアルも引けにかけて対ドルで上昇。3. 21台半ばで取引を終えた。米格付会社S&Pは昨夜、「改革が想定よりも遅延していることに加え、財政規律を立て直すための重要な法案に対する議会の支持が欠けている」ことを理由に、同国の格付を従来の「BB、見通し: ネガティブ」から、「BB-、見通し: 安定的」へ引き下げた。同社による格下げは、年金改革法案の下院承認が昨年年内に実施できなかった時点で織り込まれていたため、特段サプライズではなく、今朝方のマーケットも落ち着いた反応に留まっている(仮に、変更後の見通しが「安定的」ではなく「ネガティブ」であった場合、ブラジル資産に相応のネガティブな反応が見込まれていた)。これを受け、Meirelles財務相は、「格下げは同国にとってネガティブなことであるが、改革の必要性が一層認識されたことは重要であり、既に短期的な対策も議会に送付されている」と発言。また、「同国が改革を承認し、成長を加速させれば、同社の格付は改善する」、「経済は既に成長を取り戻しており、現時点で必要なことは改革に注力することである」との見解を示している。また、Estado紙は、Maia下院議長の見解として、「格下げの最大の理由はTemer大統領に対する度重なる起訴であり、これが政府を弱体化させ、改革承認を遅延させた」と報じている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月10日	1月11日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,2354	3,2146	-0,64%	-2,69%	3,2133	3,2917
	対円	JPY	34,52	34,61	0,26%	0,69%	35,13	33,85
	対ユーロ	BRL	3,8686	3,8699	0,03%	-0,62%	3,8531	3,9993
円	対ドル	JPY	111,44	111,26	-0,16%	-2,03%	111,00	113,39
	対ユーロ	JPY	133,14	133,87	0,55%	0,16%	133,06	136,64
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	78.201	79.365	1,49%	9,02%	79.415	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	147,20	146,43	-0,52%	-12,65%	161,93	144,39
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,98	9,91	-0,70%	-3,41%	10,07	9,91
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,87	6,89	0,36%	-1,43%	6,91	6,76
3 Months US Dollar Libor		%	1,7046	1,7091	0,26%	9,31%	1,7091	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	194,83	195,16	0,17%	5,21%	195,99	192,46

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。